

建設通信新聞

総会

末尾の数字
は開催月日



新会長に早川氏 スペーシャリストの会

空間情報総括監理技術者の資格

認定者でつくるスペーシャリストの会(瀬戸島政博会長)は、東京都文京区の日本測量協会で2023年度総会を開き、23年度の事業計画と予算などを承認した。役員改選では新会長に早川和夫氏(テイクク)を選任したほか、副会長には岡本芳樹氏(パスコ)、鶴飼尚弘氏(快適空間FC)、白井直樹氏(朝日航洋)の3人を新任した。

「い」と語った。議事終了後にあいさつした早川新会長は「今までの方向性を継承しながら、さらなる発展に向けて、支部活動の活性化と会の知名度向上、空間情報技術のスキルアップに取り組みたい」と決意を示し、さらなる団結と協力を求めた。写真。

事業計画では、新たに本・支部横断型の最新技術動向の調査活動研究会と測量・地理空間情報技術のための人財育成懇談会を設置することを盛り込んだ。参加者は総会后に公募する。測量系以外の学会との連携・協働にも取り組む。

(11・9)